



簿記の奥深さに魅了され、簿記上級を取得 税理士試験の科目免除は大きなメリットに！

全経簿記能力検定上級 取得

二神 優さん

(大原簿記公務員専門学校 愛媛校 会計学科 2年生)

(1) 簿記を学ぼうと思ったきっかけは何でしょうか

私が簿記と出会い、勉強を始めたのは高校3年生のときです。専攻(コース)が情報・商業系で、1~2年生のカリキュラムは主にワードやエクセルなどビジネス実務に特化したパソコンの授業がメインでしたが、3年生ではそれらと並行して簿記の授業も組み込まれていて、それを契機に学習を始めました。

授業が始まる前、同じ専攻のクラス内で「簿記の授業がかなり難しい」という噂が立っていて、それを聞いた私はきちんと内容を理解して単位が取れるかどうか不安でした。しかしその反面、簿記は社会に出たとき凄く役に立つ知識であるとも聞いていたので、知識を自分のものにしてやろうという思いも大いにありました。そしていざ授業が始まると、勘定科目や記帳方法など覚えることが沢山大変だなと思いつつも、その気持ちを凌駕して、お金の流れに着目したり、商品を仕入れて売るといった取引内容など現実的な内容でありながら、奥深い簿記の世界に魅了されていき、人生で初めて勉強が楽しいと思うようになりました。同時に、勉強を進めていくうちに、高校を卒業しても簿記の勉強がしたいと考えるようになり、今の専門学校を見つけて入学に至りました。

専門学校へ入学した当初は今の学科(会計学科)ではなく、簿記の基礎知識をベースにFPや宅建など様々な資格の取得を目指すコースに在籍していましたが、入学後の授業でより簿記の楽しさに気づき、この気持ちを絶やさず、より高度な知識を付けて自分や他者のために役立てたいという思いから、卒業まで簿記の勉強と関わることの出来る今の学科に転科しました。今もその熱量は変わることなく持続していて、勉強が好きな気持ちは誰にも負けない自信があります。私に簿記を勉強するきっかけを与えてくれたり、初学者には難しい授業内容を徹底的に指導して下さったりした高校の先生方や、分からない箇所を納得いくまで解説し、試験前には夜遅くまで対策して下さった今お世話になっている専門学校の先生にはいつも感謝の気持ちでいっぱいです。

(2) 簿記能力検定上級の勉強はどのようなことをされましたか？

また、一番役立ったと思われるのは、どのような対策でしたか？

上級の試験対策をする上で私が常に意識したことは、「解答に至るまでの過程を論理的に考えること」です。上級の試験内容は簿記の中でも非常に難解で、その難しさに何度も挫けそうになりました。しかしながら、論理的思考に基づかず、勘に頼り適当に数字を拾って答えを出しても絶対に正解には辿り着きません。だからこそ、一つ一つの会計処理の背景を読み解き、何故この処理が必要なのか、この数値や計算方法を用いる理由は何かなどを常に考えながら問題を解いていました。同じ不正解でも、論理的思考を経たものとそうでないものとは、前者は間違っただけの理由を考え方から根本的に解決でき、応用問題にも対応することができます。しかし、ただ適当に問題と向き合い間違っただけの後者は何の意味もないです。上記のことを意識しつつ、当然ながら意識するだけでは簿記のスキルは向上しないので、とにかく問題を解き、場数を踏み、間違えた箇所を放置せず、先生方に教えていただくなどして解決させ、少しずつ簿記に関する思考力を研ぎ澄ましていきました。これらの意識と答案練習の積み重ねが合格に繋がったのかなと思います。

(3) 簿記能力検定上級を取得したことで、役立っていることがあれば教えてください。

今お世話になっている専門学校では、税理士試験の合格を目指して勉強しているので、上級を取得したことで税法科目の受験資格が与えられたことに利点を感じています。今の学科を卒業しても受験資格は与えられるようですが、やはり学習時間が確保しやすい学生時代に税理士試験に向けた勉強ができることは非常に有難いことですし、時間を掛けて知識と向き合うことができるので、精一杯努力して上級の合格を掴み取れて良かったです。また、役に立つという点では少しズレますが、自分の簿記が好きな気持ちを資格として昇華させることができ、圧倒的な自信に繋がりました。

(4) 「簿記を学ぶ」ことの魅力、とはどんなところでしょうか？

見える世界が広がるのが一番の魅力だと思います。会社の財務諸表から経営成績や財政状態がざっくりと読み取れたり、特に経済のニュースで出てくる言葉や内容が分かったり。世の中に溢れたありとあらゆるものが簿記と関連しているのだなと思うことが多いですし、専門的な内容でも理解出来ることが増えて生活が豊かになりました。私の好きな言葉の一つである「知識は奪われることのない財産」を日々実感しています。

(5) 今後取得したい資格、目指していることなどあれば教えてください。

在学中の目標は税理士試験の合格、将来の目標は税理士など簿記の知識を生かした職に就くことです。予てから漠然と、専門的な知識をもとに仕事をしている人に憧れがあり、自分もそういった高度な知識や技術を誰かのために使うことができるようになれたらいいなと考えていましたが、今は簿記の知識を生かして、世のため人のためになりたいと考えてい

ます。目標の実現のためにも、これからも一切の妥協をせずに知識と向き合っていきます。

(6) これから簿記を学ぶ人へアドバイスをお願いします。

どんな勉強もそうだと思いますが、勉強はとことん楽しんだ者勝ちです。私自身は簿記と出会うまでの人生、国数英など所謂一般教養の勉強は苦手で大嫌いで好きになれませんでした。簿記だけは唯一大好きになれて、それからは勉強できることに感謝しながら専門学校での生活を送っています。これから簿記を学ぶ方は、噂や周りの「難しい」といったマイナスな意見や固定概念を全部葬り、これからどんな知識が待ち構えているのかワクワクした気持ちで簿記の世界に浸って満喫してください。そして共に簿記を楽しみましょう！